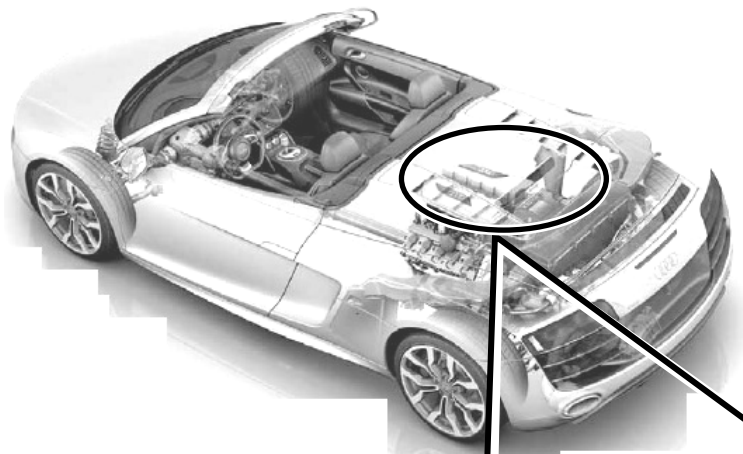
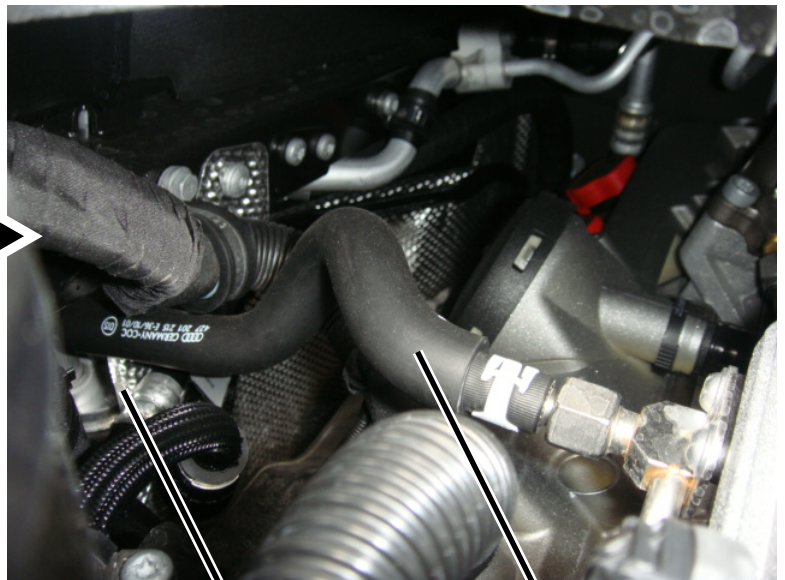


改善箇所説明図



エンジンルーム



遮熱板

燃料ホース

注： は、点検、交換する部品を示す。

基準不適合発生箇所

燃料装置において、燃料ホースの組み付けが悪く、原動機の遮熱板との隙間が狭いものがあり、燃料ホースと遮熱板が干渉しているものがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該燃料ホースが遮熱板と干渉していないか確認し、干渉している場合は、当該ホースと遮熱板との隙間を確保する作業を行う。また、燃料ホースが損傷している場合は、新品と交換する。併せて、全車両、原動機の遮熱板の鋭利な部分を取り除くために端部を折り曲げる。

識別：車両識別プレートの下側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-1774 燃料サプライホースの点検、交換改修」と記入する。